ふたりの復活の

舞台は池田へ

現在放送中の連続テレビ小説『まんぷく』。来る 池田編 に向けて

あらすじを振り返るとともに、制作統括の真鍋、斎さんに話を聞いた。

3分で わかる! 福ちゃん(今井福子) 楽天家で食べること が大好きな3姉妹の すごろ 末っ子。『大阪東洋ホ テル』の新人電話交 風 あらす U 実)話をもとに、

大胆な

萬平さん (立花萬平) 発明家にして実業 家。発想力と行動力 はピカイチだが、商 才はあまりない がベー レビ小説『まんぷく』。その舞台 脚色で生まれたヒロイン 安藤百福・仁子夫妻の生涯 スとなっている連続テ

換手として働く

が1月からいよいよ池田に移

だった。なぜ今までやらなかっ た」と話す。小誌10月号でも特たのか、と思うほどの題材でし ちに思いついたのが安藤夫妻 「モデルとなる人物を探すう る。制作統括の真鍋 斎さんは

りの出会い

1938年

萬平の発明した幻

灯機を、福子が姉

の結婚式のために

借りたことがふた

1941年

『大阪東洋ホテル で開かれた宴会で ばったり**再会**。ふ たりでラーメンを

世界初のインスタントラ

ンを発明した偉人だ。池田市に

役に立つ

集したように、百福氏は48歳で

真鍋さん。こうして「世の中のすえて創作していきました」とすえた方だった』と。それを踏すれ、旦那さんを一生懸命にあふれ、旦那さんを一生懸命であるなかったそう。「どんなて多くなかったそう。「どんな

材を重ねたが、手がかりは決しい。真鍋さんたちは関係者に取も、ドラマがあったに違いな

夫とともに歩んだ仁子さんに

NHK 大阪放送局

『まんぷく』制作統括 **真鍋 斎** さん

告白!結婚を前提

結婚に猛反対 2

再会してから福子 のことが頭から離れ ない萬平、**突然の** に交際スタート

福子の姉の病死や 萬平が濡れ衣で逮 捕されるなど**苦難** が続く。福子の母は

かった。

個性的でバイタリティある

2

なかスポットが当たってこな楽をともにした家族にはなか

までの波乱に満ちた半生や、苦まく知られている。しかしそれ

か苦

濡れ衣で留置場/

建て、研究に打ち込んだ逸話は ある自宅の庭に小さな小屋を

食べる萬平(写真左)と福子(写真右)(第6回)

1945年

誕生した。
いったい」と突き進む萬年事がしたい」と突き進む萬

メ台詞や、白馬に乗って福子のする「私は武士の娘です!」のキり。福子の母・鈴がたびたび発

福子の手助けもあり

萬平は無罪放免に。

晴れて**、まんぷく、**

細

部から垣間見える

登場人物たちの人生

福子の初デー

トや、

福子が懐か

い友人と再会する場面、

塩作

にラーメンは陰の主役。萬平

食事シーンも見どころで、

特

1 good!

いうから驚いてしまう。

る歯科医なども実話があると 姉・咲にプロポーズにやってく

かしフィクションとはい

夫婦が誕生! 終戦後に泉大津へ 移り、職のない若者 品「ダネイホン」 を集めて製塩会社 を作る

bad!

を開発

進駐軍にあらぬ疑 いをかけられ、塩作 りをやむなく**閉業**。 事業を「ダネイホ ン」一本に絞る

風景描写も見逃せない。ちな

その行く末を見守ろう。

りが何度でも立ち上がる物語。

まで描きたかった」と真鍋さ さんらしい話。ドラマでもそこ

ん。波乱万丈の人生を歩むふた

だったが、今度は 萬平が脱税容疑で

が得意だったことも史実の通 がらも高等女学校で学び、英語 が父の事業の失敗で苦労しな まった」と語られている。仁子氏

を受けたことを述べている。力するものなのか」と強い印象ンのために人々はこんなに努

もしれませんが、登場する

ラー

メンはみんな味が違

徐々に世間も味

方につき、ようや

うんですよ」と真鍋さ ん。料理研究家が

を読み込

麺の種

台本

TO BE CONTINUED...

「映像では伝わりづら

(,

の女性に、私は一目ぼれ

してし

市で、

人々が行列を作ったのも

する。物もお金もない戦後の闇

める場面ではラ

メンが登場

様子など、

が仕事に前向きになって りにかき集められた若者たち

1947年

栄養失調の人

を救うため、新事

業として栄養食

人と人とが距離を縮い向きになっていく

スで、

百福氏は「一杯のラー

このエピソードも実話がべ

汁と麺だけのラー

メンだった。

でも「大変義理堅くやさしいこ

会っただけの福子に突然告白を も多い。たとえば萬平は数回 え、実話を元にしたエピソ

して驚かせるが、百福氏の自伝

く釈放。萬平は 東京に進出し好調 逮捕

信用組合の理事 長職を頼まれる

信用組合が財政 破綻!一家は全財 産を失い、人生が **ふりだし**に戻る… 物 あ

1957年

に打ち込むが失敗続き

そんな時、**福子が料理**

する????を目にし

たことで事態が動き出す

て、その食べ物とは

福子に励まされ立ち

上がる萬平。インスタ ントラーメンの発明

に挑むことを決意 4

答えは表紙をチェック!

が、ドラマの盛り上がりはまだ発は物語のクライマックスだインスタントラーメンの開

戦後すぐの頃、食の大切さをふたりに印象づけ たラーメン屋台の行列シーン(第25回)

の姿も描くという。

さらにドラマの終盤では、

れらの問題に立ち向かう夫婦

似品が現れたり。ドラマではそに置いてもらえなかったり、類してからが大変だった。小売店

まだ続く。実際の百福氏も完成

いる。料理へのこだわりは徹底して ラマの大切なテーマのひとつ。 く作りこんでいるそう。他の食類や縮れ具合、汁や具まで細か を考慮したものだ。 べ物も当時の食文化や経済状況 ^食゛はド

会社の社長だったのに、相変わ

た頃、百福さんはすでに大きな

するエピソー

ドも描か

れる。

「 ゙カップ入り麺、 の開発を始め

年後、゛カップ入り麺゛

人り麺〟を開発-メン開発の数

ンスタントラー

をしていたそうです。いつまで

らず自宅の台所で色々な実験

もープレイヤ

ーであった百福

重ねて想像するのは地元を知 麺作りを依頼する製麺所が並 架空の場所だが、池田の景色と 店街』。ドラマに登場するのは ンの材料を買い集めるお店や、 みに萬平がインスタントラー る人だけの楽しみだ。 ぶ商店街の名前は『池田駅前商

の大発明も登場 語の終盤には

『まんぷく』放送情報

─ ついては、編集後記 (P18)もチェック『まんぷく』に登場したラーメンに

写真提供/NHK 大阪放送局 文/刀祢美沙 デザイン/松浦愛梨 写真/平岡俊道